

■奥原晴湖 画家。野口小菴とともに明治の女流南画家の双璧といわれ、また安田老山と関東南画壇の人気を二分した。

おくはらせいこ

大塩平八郎乱1837= 下総国古河城下の片町で、古河藩大番頭の池田繁右衛門政明の四女に生まれる。母はさく。名は節。通称せいこ。\_古河藩家老で蘭学者の鷹見泉石は伯父にあたる。

阿部正弘首座1845= 8歳：  
孝明天皇・・・1846= 9歳：

書を小山霞外・小山悟岡に就いて修め、  
ペリー来航・1853=16歳：  
開国開港・・・1854=17歳：この頃、漢学を古河藩士茅根一鷗について修め、\_絵画は同藩士で谷文晁門の枚田水石に入門、石芳と号して、南北合体の画風を学ぶが、  
安政大地震・1855=18歳：

桜田門外変・1860=23歳：  
\_やがて渡辺崋山に私淑し、南画に転向。  
\_さらに、明清の古画を研究して鄭板橋、来舶清人の費晴湖に私淑。

禁門の変・・・1864=27歳：  
薩摩藩士密航1865=28歳：\_木戸孝允や山内容堂の庇護を得て多くの文人と交流し、  
\*母方の親戚の閑宿藩士奥原源左衛門の養女となり、江戸に出て、上野池之端仲町に身を寄せ、のちに上野摩利支天横町へ移る。さらに同町内にて移転し、その画室を“墨吐烟雲楼”と名付ける。この頃から、費晴湖を通称のせいこにかけて“晴湖”の号を使うようになる。上野不忍弁天島の吉田亭に文人らを招き、画家として立つお披露目を開き、大沼枕山ほか25名から“不忍池集”と題した合筆を贈られる。

大政奉還・・・1867=30歳：「松上鷹図」、  
明治維新・・・1868=31歳：  
戊辰戦争終・・・1869=32歳：小杉てるが入門、のちに晴湖の養女となり、奥原晴翠と号す。  
初の日刊新聞1870=33歳：渡辺策が入門、のちに晴嵐と号す。\_家塾(春暢学舎)を開き、  
廃藩置県・・・1871=34歳：「西園雅集」。発令された“断髪脱刀令”に応じて断髪。  
学問のすすめ1872=35歳：\_宮中にて御前揮毫。  
明治6年政変 1873=36歳：「花卉図」。  
佐賀の乱・・・1874=37歳：この頃、「七言律詩」。  
初の民間工場1875=38歳：\_鷲津毅堂・川上冬崖らと雅会(半間社)を結成し、文人画隆盛に尽力。  
三つの反乱・1876=39歳：\*{郵便報知新聞}が「維新以来東京にて止め所もない程売れ出した物」として“晴湖女史の絵”があげ、当時学生だった岡倉天心が入門(のちに「晴湖女史」という漢詩を詠んでいる)するなど、\_最盛期には門人は300人を超えたといわれる。

西南戦争・・・1877=40歳：第一回内国勲業博覧会に「百事如意ノ図」出品。  
大久保暗殺・1878=41歳：関西を旅行し、各地で文人らと交わる。  
琉球処分・・・1879=42歳：「天地石壁図」。\_大日本書画人名鑑編「皇国名誉書画人名録」に閩秀画家の筆頭にのぼり、  
・・・1880=43歳：「芦雁図」。  
明治14年政変1881=44歳：第二回内国勲業博覧会に、松岡光訓・山本尚親との合筆「玉堂富貴ノ図」出品。「明治英名百人首」にその名が記されるが、

新体詩抄・・・1882=45歳：\*フエノロサの講演「美術真説」以降、文人画の人氣が低迷し、(春暢学舎)も閉塾に至る。  
岩倉具視没・1883=46歳：東京博覧会に「枯木群鳥図」出品。  
内閣発足・・・1885=48歳：「東京流行細見記」にその名が記され、  
帝国大学始・1886=49歳：「東京名家表」に画家十傑としてその名が記されるなど、その後も、盛名は衰えず、  
国民之友始・1887=50歳：古河市指定文化財となっている「墨堤春色図」、  
帝国憲法発布1889=52歳：摩利支天横町の土地が鉄道敷設用地として買い上げられたため、  
帝国議会始・1890=53歳：下谷仲御徒町三丁目32番地へ移転。  
足尾鉍毒始・1891=54歳：東京を払って成田村上川上(埼玉県熊谷市)へ隠棲。\_豪放磊落な画風から謹厳精緻な画風に変わり、  
日清戦争始・1894=57歳：

以降、“繡仏草堂”“繡水草堂”“寸馬豆人楼”などの堂号を用いている。  
白馬会・・・1896=59歳：北越旅行し、越後の素封家長谷川家に二週間滞在。古河市指定文化財となっている「月ヶ瀬梅溪図」、  
八幡製鉄始・1897=60歳：松島方面旅行。  
子規句歌革新1898=61歳：関西旅行。

ビアノ国産化・1900=63歳：東北旅行。「垂楊桃花図」、

日露戦争終・1905=68歳：「仙境群鶴図」、

韓国反日暴動1907=70歳：「梅窓佳人図」、  
アヲキ創刊・1908=71歳：「花鳥図」、  
伊藤博文暗殺1909=72歳：  
韓国併合・・・1910=73歳：「朝陽蒼松・満月梅華図」など、\_旅行と画業を続けて、

明治天皇没・1912=75歳：  
大正政変・・・1913=76歳：\_没した。  
ほかに小野湖山賛の「蓮池小禽図」、